



Chartered on 7th July 1984

和歌山紀の川クラブ2022年12月 No. 464

Club Office:Wakayama YMCA 1-12-13 Oota Wakayama
http://kinokawa.ninja-web.net/

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"



クラブ会長 向井貞隆：主題「私の、貴方の、人々の笑顔の為に!!」// 国際会長 Samuel Chacko (インド)：主題「フェロウシップとインパクトで次の100年へ」スローガン「自己を超えて、変化を起こそう」// アジア太平洋地域会長 Chen Ming Chen (台湾)：主題「新しい時代とともに、エレガントに変化を」スローガン「今すぐ実行を」// 西日本区理事 田上正：主題「原点を知り将来に生かす」スローガン「立ち上がり、ワイズモットーと共に」// 阪和部長 正野忠之：部長標語「10年後の阪和部へ。つなげる。～経験を生かし、目線を活かす～」

会長：向井 貞隆
会計：西岡 弘
書記：土肥 正明

DBC3クラブ交流会

土肥 正明



DBC3 クラブ交流会が 11 月9日(水)～10 日(木)、湯の山温泉(ホテル・ド・マロニエ)で開催されました。当クラブから 14 名がチャーターバスで向かい、総勢 31 名が集合。

久々の交流会ということもあり、夕食時に自己紹介。直に接して交流できたことはよかった。また、有り難いことに、大阪サウスクラブの吉田芳子さんが、今お住まいの掛川市から駆け付けてくださいました。

2次会は広間に集まってわいわい語り合う。スマホのカラオケアプリも使用、楽しいひとときを過ごしました。

2日目は、ゴルフ組と観光組に分かれ、当クラブは最終的にカンツリークラブで合流。私は観光を楽しみました。

まず、パラミタミュージアムへ。館名の「パラミタ」は、池田満寿夫の陶彫「般若心経シリーズ」の展示にちなみ、梵語の「般若“波羅蜜多”心経」に由来とのこと。タイミングよく、からくり人形の舞も見れました。

そこから程近い自然薯(じねんじょ)料理店まで歩き、昼食。こだわりのとろろめしは格別であった。

その後、グローリーの皆さんをお見送りした後、ロープウェイで御在所岳へ。さらに、関宿で買い物に専念して合流場所へと向かいました。今回ホストして下さった名古屋クラブの皆様には、何かとお世話になりました。

第 29 回名古屋 YMCA チャリティゴルフ大会に参加

大谷 茂



DBC 交流会の 2 日目は名古屋 YMC A 創立 120 周年を記念した標記大会(於鈴鹿カンツリークラブ)に参加しました。116 名の多くの参加があり秋晴れの天気にも恵まれて大いに楽しみました。

紀の川クラブから 4 名(向井、生駒、金城、大谷)が参加しました。前夜の盛り上がり

での睡眠不足もものともせず無事にホールアウトができました。2 日間にわたる名古屋クラブのお骨折りで素晴らしい DBC の交流会となりました。有難うございました。

聖句
うろたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。
ヨシュア記 1-9
藤田 りか撰

12月例会プログラム
CE/H
日時：12月3日(土)
18:00~20:00
場所：リール アフェア
司会：山端・生駒
受付：西岡・金城(会計)
プログラム
開会点鐘 向井会長
ワイズソング 一同
ゲスト・ビジター紹介 向井会長
会長報告 向井会長
諸報告・アピール等 各担当者
YMCA 報告 藤田担当主事
祝会 (18:30~20:00)
聖書朗読・食前感謝 藤田
乾杯 大谷
食事
ゲスト挨拶
正野忠之阪和部長
寺岡博也 EMC 主査
菅秀晃大阪 YMCA 担当主事
花束贈呈 永井メネット会長
YMCA の歌 一同
閉会点鐘 向井会長

	在席	出席	メネット	ゲスト	259-	メネット	出席率
12月	18	13	8	2	1	3	88.9%
	名	名	名	名	名	名	%

	BF	ニコニコ献金
11月	4,000 円	3,714 円
累計	19,750 円	21,311 円

11月例会報告

日時：2022年10月1日（土）

18：30～20：20

場所：和歌山YMCA会館 6階ホール

出席：23名 ゲスト2名：辻本直貴様（ゲストスピーカー） 為沢友月様（ピカリーダー） ビジター1名：佐々木貞子様（大阪泉北クラブ）
メン13名：生駒、大谷、金城、坂本、田中、土肥、永井、西岡、藤田、真弓、向井、山口、志波
メネット8名：大谷、小久保、永井、野崎、西岡、松本、向井、山本

1. ゲストスピーチ

つじもと内科院長 辻本直貴医師

卓題：「放っておくと怖い咳の話」

大学病院などで、呼吸器内科・アレルギー科だけでなく生活習慣病などを含め患者さんの全体を診てこられ、3年前に開院。

初めて受診する際に最も多い症状は咳。大丈夫な咳と放っておくと怖い咳を、ある程度自分で判断することができる。

咳の原因を見分けるポイントは3つある。

一つに種類から。湿性咳嗽（シッセイガイソウ：色、匂いにより原因を推測できる）と乾性咳嗽（ヒントが少ない。コロナの後遺症、肺癌なども）。

二つ目に咳が起っている場所、咳受容体の場所を知ること危険な咳かどうかを見分けるのだが、容易くはない。

三つ目に咳の持続時間から推測。長くなればなるほど要注意。3週間までは感染症関連の咳が多い。（1週間までなら一般に心配しなくてよい）

つまり、怖い咳を判断するより、大丈夫な咳を自分で判断できるようにするとよいとのこと。

辻本先生は、喫煙の危険性なども含め、私たちの立場に立ってお話くださいました。

2. 会長報告

(1) 次年度役員・委員のアンケートを本日回収

(2) 阪和部評議会（10/29）

- ①集会ではワイズバッジを着用する。 ②西日本区が財政難、区費の値上げ検討中。 ③阪和部将来構想委員会にクラブから委員を1名推薦要望、11月言々皆で検討する。

3. 諸報告

(1) ジャがいもファンド会計報告

収入（売上）679,500円、支出608,278円

（仕入592,056円、諸経費16,222円）

収益71,222円

(2) DBC 交流会：11月9～10日（水・木）

11/9 午前10時YMCA出発、湯の山温泉ホテル・ド・マロニエ泊 会費：ゴルフ組9,500円、観光組11,500円、交通費：チャーターバスはクラブ負担。

新型コロナウイルス対策として、ワクチン接種済証と身分証明書持参する。

(3) 和歌山クラブ11月例会（11/17）

当クラブから5名出席予定

(4) 大阪泉北クラブ40周年記念例会（11/19）

大阪YMCA2階大ホール、登録費1万円、当クラブから9名参加予定。

4. YMCAからの案内・報告

(1) チャリティクリスマス

12/10（土）メディア・アート・ホール

(2) YMCAカーニバル（11/3）に協力頂き感謝。

5. ニコニコ献金3,714円、BF献金4,000円。

11月言々皆報告

日時：2022年11月11日（金）

18:30～19:30

場所：和歌山YMCA 1F 会議室

出席：メン11名：大谷、金城、坂本、田中

土肥、永井、西岡、藤田、真弓、向井、山端

1. 12月例会プログラムについて

会場：リールアフェア 18：00開始、会費：4,000円、1部は例会、2部は祝会の2部構成。また、直前会長等の慰労会も兼ねる。現時点で、ビジター2名含め、22名出席予定。

2. 次期クラブ会長に永井康雅メンを選出。副会長・書記・会計・プログラムは永井メンが指名して11月言々皆で発表予定。

3. DBC3クラブ交流会（11/9～10）

当クラブから14名参加。久々の再会を楽しんだ。

4. 40周年記念例会実行委員会を近々立上げ予定。

5. 行事予定と報告

(1) 和歌山クラブ11月例会（11/17）

3名の入会式、当クラブから5名出席予定。

(2) 泉北クラブ40周年記念例会（11/19）

大阪YMCA、登録費1万円、当クラブ出席者分を西岡メン（会計）が当日支払う。当クラブ参加予定者 大谷メン・メネット、金城、坂本、土肥、永井、西岡、向井、山本

(3) 阪和部新年合同例会（1/9）：於）ホテルグランヴィア和歌山 会費1万円

(4) 中西部合同新年会（1/14）：会費5千円

6. YMCAからの案内（要応援、参加依頼）・報告

(1) YMCAカーニバル（11/3）ご協力に感謝。

収益金386,365円（広告収入含む）

(2) ワイ！Y！プログラム：幸せの国コスタリカ

12月4日（日） 12：30～15：00

(3) チャリティクリスマスリサイタル：

12月10日（土）、メディア・アート・ホールにて。チケット2,000円、午後2時開演。

(4) クリスマス街頭募金

ワイズ創立100周年の歩み(5)

日本区の地中の種が発芽

1946年5月3日北京YMCA総主事であった奈良傳氏が京都に引き揚げ、西日本担当の主任主事となった。西日本20余の都市を歴訪し、YMCAとワイズメンズクラブの良い種をまき設立準備にあらゆる努力をそそいだ。

1946年8月の国際大会にて

「すみやかに日本のクラブを国際協会に迎えよ」との日本には知らされていなかった提案があり、日本の加盟復帰提案が議決された。東京・大阪などで数クラブがよみがえり集会がもたれていた。

1947年 9クラブ 会員数 212人

YMCAのない都市であった金沢・和歌山県田辺に最初のクラブがチャーター。奈良傳理事は日本区事務局を大阪YMCA内に設け、理事とクラブとの連絡を密にするため「日本区報第1報」を発行。日本区が国際協会復帰が実現。

1948年 16クラブ 会員数 323人

4月29日戦後初の第3回日本区大会が大阪YMCAで開催。13クラブ83人が参加。11月6日第1回東日本部会、23日第1回西日本部会を開催。

1951年 第6回日本区大会は金沢クラブのホストで、初めての1泊2日でメネットを同伴の開催となった。

1954年 日本区会員名簿が完成

1960年代 YMCAの変容

運動体として出発したYMCAは時代と社会の要請に対応しつつ事業体の色彩を強めてきた。これによりこれまで一体となって活動してきたワイズメンズクラブとの関わりも変化し始めた。

ワイズメンズクラブは自ら維持・拡大することが求められ、同時にYMCAを持たないクラブが生まれてきた。

1963年 ワイズソング「いざだて」の邦訳が完成

東京山手クラブの淵田多穂理氏が「日本人は日本語で歌うようにしたら」と提案し、日本語詞を作成する。原曲はシベリウス作曲の交響曲「フィンランディア」。

1967年6月29日 ワイズメンズクラブ創設者 P・W・アレキサンダー氏が78歳で神様のみもとに召された。

1968年 日本区事務所が大阪YMCA内に開設された。

大阪泉北クラブ 40周年記念例会に参加して 金城清輝



11月19日(土)快晴の中大阪泉北クラブ40周年記念例会が、大阪YMCA会館2階ホールで開催された。コロナ禍の関係で最近では行事が中止される中で、リアルで開催されるのは久しぶりであり、又知人との再会を楽しみにしていたのか、会館に1時間前に到着するも会場は既に大勢の方が見え、あちこちで挨拶する様を見ながら私も輪に入り、参加して良かったと痛感する。

田上理事外西日本区の役員の方々、そして各クラブより140名が参加され、大いに盛り上がった。紀の川クラブからは、向井・坂本・大谷夫妻・西岡・土肥・山本・金城が参加した。名古屋クラブからは深谷さん・平野さん・川口さんが見えていたので、11月9~10日のDBC懇親会でお世話になったお礼と来年は熱海で再会の約束をする。

第一部はワイズ通常の式次第で終わり、第二部はウィークディアンサンプルの演奏で幕が開いた。後方のテーブルには飲み助垂涎の越乃寒梅等清酒、森伊蔵・魔王等焼酎、他にワインが数十本並び、各テーブルには寿司、オードブルーが運ばれ、会場は食事と懇談に一変する。

終り頃、今席90歳以上の大阪サウスクラブの中村さん、中之島クラブの今井さん、金城の3名が紹介され、記念品を頂く一幕もあり感謝・感激のひと時でした。

アピールタイムは阪和部からの参加者が壇上に上がり、内藤次期部長が張りのある声で、新年合同例会は1月9日(月祝)、和歌山のホテルグランピアで開催するので多数のご参加を待ってます、とアピール。

皆様と実際にお会いして、本当に楽しい時間を満喫できて幸せでした。ホストをされた大阪泉北クラブの皆様のおもてなし、お働きに心から感謝申し上げます

第34期阪和部第2回評議会開催

大谷 茂

阪和部第2回評議会が10月29日13~15時30分、大阪土佐堀YMCAにて開催された。

主な内容を報告します。

1. 提出議案3件(33期第4回評議会議事録、第33期決算報告、34期第1回評議会議事録)が満場一致で承認された。
2. 協議事項:第3回評議会の会場を奈良YMCAで開催することで協議、議論を踏まえ今後検討する。

3. 報告・依頼事項

- 1) 阪和部会の会計報告
- 2) 将来構想委員を各クラブから選出し11月中に遠藤委員長に報告。
- 3) 西日本区の財政が逼迫しており区費の値上げ(5千円/年)について協議がなされている。
- 4) 西日本区サポートファンド(仮称)の創設について決議された。
- 5) 次年度における次々期部長の立候補を受付中。(11/1~12/31)



参加者 25 名 (当クラブ：向井、金城、坂本、大谷)

YMCA カーニバル開催

坂本 智



11月3日文化の日、秋の青空の下で介護・日本語科の学生・ワイズ・サポートの会・病院ボランティア・YMCAスタッフがそれぞれの担当箇所の準備・片付けにがんばり、盛会のうちに終了することができました。

久しぶりのカーニバルで、小さな子供たちや、日ごろ勉強やアルバイトにがんばっている留学生たちのたくさんの笑顔や長い行列の様子も久しぶりに見ることができ、なつかしくうれしい一日でした。

紀の川クラブも高齢化に合わせて、看板のたこ焼きは、介護福祉士科の若い学生さんたちにパトントッチ、器具の準備とノウハウを伝授して、傍から見守りながら、これで大丈夫と安心。今年は、ウクライナの支援を込めて、ウクライナ料理、ボルシチを販売、和歌山に留学しているウクライナのアレックスさんも応援に駆けつけてくれ、大きなお鍋4つ、完売しました。

YMCAが発足して以来、YMCAにつながるみんなをひとつにする最大の行事として形を変えながらも続けてきたカーニバルに来年も元気で参加できることを願っています。

参加者 メン：加志、藤田、向井、生駒、大谷
金城、坂本、田中、土肥、永井、真弓、山口
メネット：小久保、松本、山本、大谷、永井
西岡、真弓

12月 YMCA行事予定

- 【ウェルネス】
 - ・12/26~12/29 冬スキーキャンプ
- 【ランゲージ】
 - ・12/23 Kids' Christmas Party & ザック's Guitar Show
- 【シード】
 - ・12/24 サタデークラブ
- 【介護福祉士科】
 - ・12/10・11 介護福祉士実務者研修
 - ・12/11 入試
- 【日本語科】
 - 特になし
- 【学院高校】
 - ・12/16 クリスマス礼拝
- 【その他】
 - ・12/1 クリスマス募金キックオフ
 - ・12/4 ワイ!Y!プログラム
 - ・12/10 チャリティークリスマス
 - ・12/12・17 クリスマス街頭募金
 - ・12/28~1/4 冬期休館日

12月 ワイズカレンダー

- 03日(土) クリスマス例会
- 04日(日) ワイ!Y!プログラム
- 09日(金) 言々皆
- 10日(土) チャリティークリスマスコンサート
- 12日(月) クリスマス街頭募金
- 15日(木) 和歌山クラブ例会
- 17日(土) クリスマス街頭募金



Menette News
464

☆DBC 交流会に西岡・野崎・松本 向井・山本・大谷が参加。サウスクラブの吉田芳子さんが特別参加してくれました。

☆大阪泉北クラブ 40周年記念例会には山本・大谷が参加。

それぞれとても楽しいひと時を過ごすことができました。(大谷 記)

編集後記

DBC 交流会、大坂泉北クラブ 40周年記念例会と何かと忙しい11月でした。そのおかげで、DBCでは紅葉を満喫しながらの観光・ゴルフ、大阪泉北クラブ 40周年記念例会ではお酒・焼酎・ワイン等のおもてなし。感謝以外にない集まりでした。(大谷 記)